



かわげだより

14号

平成24年12月1日
発行
河芸総合支所 地域振興課
TEL/059-244-1700

情報マガジン

河芸体育祭

10月14日（日）河芸第1グラウンドで、かわげスポーツクラブ主催の第6回河芸体育祭が開催されました。さわやかな風が吹き渡る秋空のもと、幼児から高齢者まで多くの方が参加され、校区対抗競技、大まりころがし、そろりとまいろう、ピーナツキックなど多くの種目を楽しみました。大きな声援や笑い声が一日中響いていました。



小学校運動会

9月22日（土・祝）豊津小学校、9月29日（土）上野小学校・千里ヶ丘小学校では運動会が開催されました。厳しい残暑からやっと秋らしい陽気となり、お父さんやお母さんたちの声援を受け一生懸命がんばっていました。力いっぱい勇姿がすばらしかったです。



・黒田米の収穫・

まだまだ暑さの残る8月下旬、良質米の産地として知られる黒田地区では早場米（コシヒカリ）の収穫が行われました。この地区の米は「黒田米」と呼ばれ、おいしいと評判です。

一時期の低温や日照不足で心配されましたが、7月上旬以降天候に恵まれ、天候がおおむね順調に推移したことにより、作柄は平年並みだそうです。



・稲刈り体験・

9月4日（火）黒田小学校、7日（金）豊津小学校の実習田では、春に自分たちで田植えをした稲が立派に実り、地元の方々と一緒に稲刈りが行われました。鎌を使って一束一束刈り取っていました。暑さの厳しい中、土に足をとられたりして大変そうでしたが、次第に調子も出て収穫の喜びを味わっていました。収穫したお米は今後の学習に生かしていくそうです。



敬老会

9月17日(月)敬老会が開かれました。豊津地区は午前9時から豊津小学校体育館で、黒田地区は午前10時から河芸公民館で、上野地区は午後1時30分から上野小学校体育館で、お祝いのことばやあいさつのあと、敬老のメッセージ、踊りや演奏などのアトラクションや抽選会があり、皆さん大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごしました。



河芸老連福祉大会

9月30日(日)、河芸町老人クラブ連合会主催の第35回福祉大会が河芸公民館で開かれました。台風の接近により、カラオケ大会は延期されましたが、約400名の会員の皆さんが参加して日頃の研鑽の成果が発表され、大きな拍手が上がっていました。



防災訓練

9月2日(日)上野小学校グラウンド・体育館を会場として、河芸地域防災訓練が河芸地域の住民や津市消防団河芸方面団、津市北消防署河芸分署、日本赤十字社三重県支部など約230名の参加のもと開催されました。今回は、ハイゼックス(炊飯袋)を使ったお米の炊き出し訓練があり、研いだお米と水を袋に入れて、お湯で炊くだけで簡単にご飯をつくることができました。

ほかに、倒壊家屋からの救助訓練や消火器訓練、AED(自動体外式除細動器)の使い方など参加者は、それぞれに真剣に取り組んでいました。



津波避難計画作成研修会

円滑に避難していただくために



8月5日(日)上野地区では、三重マリンセンター海の学舎で、自主防災会や自治会のリーダーなど77名の方が参加し、みえ防災コーディネーターの指導のもと、津波に関する基礎知識や避難方法、タウンウォッチングについての説明を受けたあと、真夏の日差しが照りつける中、避難所である上野小学校までタウンウォッチングを行いました。

研修会場に戻ったらずぐに、気づいたところやルートを付箋やマジックを使って地図に書き写し、各班がそれぞれ持ち時間3分間で発表を行いました。

乗って残そう



コミュニティバスをより多く利用しましょう

身近な移動手段を確保するためコミュニティバスを運行しています。運行日は火・水・金曜日（休日及び12月29日から1月3日除く）で、経路は河芸総合支所を起点として町内を北・南回りで主要な公共施設・病院・ショッピングセンターなどで停車して河芸総合支所が終点となっています。平成22年度からバスの運行の見直しが行われ、無料の巡回バスから1回の利用につき運賃が200円になりました。

今後、生活に必要なコミュニティバスを存続していくために、「乗って残そう」を合言葉に多くの皆さんのバスの利用をお願いします。なお、バスについての問い合わせは、河芸総合支所地域振興課（TEL 244-1700）までご連絡ください。



普通救命講習



9月7日（金）・10日（月）、18日（火）～21日（金）の6日間で、朝陽中学校1年生を対象とした普通救命講習が河芸庁舎防災センターで行われました。

講習では、北消防署河芸分署職員による心肺蘇生法の指導、及びAED（自動体外式除細動器）を使用した心臓蘇生法の訓練などが行われ、真剣なまなざしで講習を受けていました。こうした生徒の中から、未来の救急救命士が誕生するかもしれませんね。



職場体験学習

9月11日～13日

9月11日（火）～13日（木）、朝陽中学校2年生は、地域の事業所や公共施設などの職場を訪問し、職業体験をする職場体験学習が実施されました。

北消防署河芸分署では、担架での搬送の方法や実際の消火活動の装備（消火服等）を着用しての活動などの体験をしました。

上野幼稚園では園児と一緒にゲームを行うなど、幼児教育を体験しました。



消防署見学

9月13日

9月13日（木）黒田小学校4年生が社会科の学習で北消防署河芸分署を訪問しました。消防署の仕事や消防車・救急車の説明を受け、実際に乗せてもらい貴重な体験をしました。



河芸庁舎・旧議場を 郷土芸能練習場に

河芸庁舎4階の旧河芸町議会議場の利活用の検討を進めていましたが、太鼓等の郷土芸能練習場として活用することが決定し、施設の一部の改修工事が完了、10月13日（土）に「こけら落とし」を催し、11月1日（木）から開放を開始しました。



地域の文化財

馬術免許書類 1揃

- ①八条流細野伝馬書 16冊
- ②大坪流伝馬書竹中伝 13冊
- ③大坪流大系図 1巻 ほか



武士の乗馬術は中世に進歩し、体系的に研究され発展した。細野兵庫が寛永21年(1644年)に八条流細野伝馬書上段の巻以下16冊を著し、それを免許書として高弟が継承し、明治になり河芸町上野の秋田家に譲られた。また、大坪流馬術書と同流の系図には氏名・業績などが記されている。

(市指定有形文化財書跡・典籍・古文書「津市の文化財」2008津市教育委員会発行より抜粋)

特産品 レシピ紹介

提供：河芸地区特産品開発研究会

すくなかぼちゃ

宿儺南瓜の簡単ケーキ



宿儺南瓜

長野県や岐阜県などで、早くから作られてきましたが、河芸産直所でも4年ほど前から販売されています。他の南瓜より糖度が高いので、糖分を控えたい時に最適です。



材料

- 宿儺南瓜 300g
- 小麦粉 大さじ2
- クルミ 30g (空煎りし細かく刻んでおく)
- レーズン 20g (湯で戻したら細かく刻んでおく)
- バター 10～15g

作り方

- ① 宿儺南瓜は種を取り、薄くスライスしてから、千切りにする。(千切りではなく、いちよう切りにしてレンジで軽く柔らかくしておいても良い)
- ② ①に小麦粉を全体にからめ、クルミとレーズンも混ぜ込む。
- ③ フライパン(22cm位)の底に半量のバターをぬって②を入れ上から押し付ける。
- ④ 始めフライパンの蓋をして、中弱火で蒸し焼き(10分位)をし全体が固まったら裏返して、残りのバターを数か所に付けて上に置き蓋をして10分位焼く。両面を焦がさないよう焼き色が付いたら出来上がり。
※好みで、ジャムやハチミツ等をかけてお楽しみください。
※オープンで焼く場合は、焼き型(直径12cm×高さ6cm)でアルミホイルをかぶせて、200℃25分蒸し焼きし、ホイルを外しさらに5分焼く。

お知らせ

クローバー障がい児親の会

津市河芸町で発達障がい児・者への理解を深めるための活動をしています。

保育園・幼稚園児から中学生と、幅広い年齢層のお子さんをお持ちのお母さん達がみんなでお勉強したり、情報交換したりしています。月1回学習会&交流会、勉強会など津市河芸町ほほえみセンターにて行っています。

興味のある方はこちらまで・・・

メールアドレス：shirosumegusa0504@yahoo.co.jp

ホームページ：http://kawageshougaiji.web.fc2.com/



地域の行事 (12、1、2月)

行事名	とき	ところ
消防団年末警戒	平成24年12月28日(金) から30日(日)	河芸地域
消防団新春訓練	平成25年 1月13日(日)	河芸総合支所駐車場
世だめし粥占い	// 2月10日(日)	北黒田公民館
インディアカ大会	// 2月17日(日)	河芸体育館